

東京理科大学 研究推進機構 総合研究院
界面科学研究部門 2022 年度報告会

日時： 2023 年 3 月 9 日－10 日

場所： 野田キャンパス 7 号館講堂を拠点とするハイブリッド開催

Annual Symposium 2022, Division of Colloid and Interface Science (DCIS),
Research Institute for Science and Technology (RIST), Tokyo University of Science (TUS)

9th & 10th March 2023

Building No. 7 (NRC Education Research Center) Hall in Noda Campus & Zoom

(オンラインでの参加登録方法は末尾をご参照ください。)

3 月 9 日(木)

13:00

部門長挨拶

13:05

来賓挨拶 (青木 伸 総研院副院長)

(座長：酒井秀樹)

13:15－13:55

基調講演 1

コンビナトリアル的分子集積に基づく機能性超分子の設計と合成
－超分子金属錯体と界面および生体膜との関わり－
青木 伸 (東理大薬)

(座長：中山泰生)

14:00－14:15

多糖ポリオンコンプレックスに内包された分子の pH 応答性
橋詰峰雄 (東理大工)

14:15－14:30

バイオアベイラビリティに影響するプロピオン酸系 NSAIDs と
リドカインとの共融混合物
長谷川寛治・後藤 了 (東理大薬)

14:30－14:45

高濃度エタノール水溶液の泡沫安定化
酒井健一 (東理大理工)

(座長：橋詰峰雄)

14:55－15:35

基調講演 2

深海インスパイヤード化学：材料化学からアプローチする持続可能な海洋利用
出口 茂 (海洋研究開発機構 生命理工学センター)

(座長：近藤剛史)

- 15:40－15:55 原子間力顕微鏡を用いた摩擦界面における反応膜成長過程の観察
佐藤魁星・佐々木信也（東理大工）
- 15:55－16:10 エピタキシャル成長による高秩序な有機半導体ヘテロ接合の創製と物性探索
中山泰生（東理大理工）
- 16:10－16:25 Melem の近紫外発光
金井 要（東理大理工）
- 16:25－16:40 SANS／UV-vis 吸収同時測定による分子集合体構造変化のダイナミクス追跡
酒井秀樹（東理大理工）

3 月 10 日(金)

(Chair: Hideki Sakai)

- 9:00－9:40 **Plenary Lecture 3**
Colloidal Engineering at the Nano, Micro, and Macro Scales:
Materials that Can Move, Morph, Protect and Heal
Srinivasa R. Raghavan
(Department of Chemical & Biomolecular Engineering, University of Maryland)

(座長：酒井健一)

- 9:45－10:00 クリック反応を利用した dendrimer の大量合成と光機能材料への展開
青木健一（東理大理）
- 10:00－10:15 自己組織化反応を用いた PEG-アルカリ金属イオン超イオン伝導体結晶の構築
田所 誠（東理大理）

(座長：河合武司)

- 10:40－11:20 **基調講演 4**
アミドアミンオキシド型界面活性剤
-ヒドロゲル化剤としての機能とオイルゲル化剤への展開
懸橋理枝・東海直治・中川 充（大阪産業技術研究所 森之宮センター）

(座長：住野 豊)

- 11:25－11:40 刺激応答性発色エマルションの開発
河合武司（東理大工）
- 11:40－11:55 温度応答性微粒子の設計
菊池明彦（東理大先進工）

11:55－12:10 導電性ダイヤモンドおよび DLC 電極の表面改質と電気化学検出への応用
近藤剛史（東理大理工）

（座長：酒井健一）

13:30－14:10 **産学連携セッション・基調講演 5**
分子集合体を用いた乳化と化粧品への応用
鈴木敏幸（日光ケミカルズ）

14:15－14:40 **産学連携セッション・依頼講演 1**
流動電位法をもちいた毛髪界面の特性評価と吸着挙動の追跡
中野祐樹（アントンパールジャパン）

14:40－15:05 **産学連携セッション・依頼講演 2**
自分だけの化粧品を作る喜び ―DIY 向け乳化技術の開発―
加治 恵（ポーラ化成工業）

（座長：住野 豊）

15:15－15:55 **基調講演 6**
界面に依存したハイブリッド材料・機能設計
小川 誠（Vidyasirimedhi Institute of Science and Technology）

（座長：金井 要）

16:00－16:15 低分子化合物を用いた自立性フィルムの創製
近藤行成（東理大工）

16:15－16:30 界面での凝集生成が生み出す枝形流動ダイナミクス
住野 豊（東理大理）

16:30－16:45 原子精度で制御された環状 Ni クラスターの合成とその酸素生成反応活性
川脇徳久・根岸雄一（東理大理）

16:50 **閉会挨拶**

オンラインで参加される場合は、以下のサイトから事前登録をお願いします。

対面で参加される場合、事前登録の必要はありません。参加費はいずれの形式でも無料です。

3月9日（木）

<https://tus-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tJApdeCgrTlvEtAv2AKDBfGC1h47IMdTEB1P>

3月10日（金）

https://tus-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tJUrc--grTgjGNLU_CREjXUGEG1NtBttD7B8